



令和 4 年 7 月 4 日

応急組立橋の架設点検を実施します！

～災害時に備え、組立手順の確認、部材点検を行います～

札幌開発建設部では、災害時の出動に備えて、応急組立橋の組立手順の確認、部材点検のため、架設点検を実施します。

本点検では、(一社)日本橋梁建設協会、管内自治体、報道等の関係者を対象に、下記のとおり、見学会も合わせて実施しますのでお知らせします。

記

北海道開発局では、災害時の緊急対応や情報通信の確保のための災害対策用機械等を全道各地に配備しており、災害時には速やかに出動し被害の最小化を図っています。これら各種機材は自治体の要請に基づき貸与することが可能です。

今回、架設点検を実施する応急組立橋は、災害等により橋梁が流出または損傷して通行不能となった場合に、短期間で応急的に組立・架設をすることにより道路機能を確保することを目的としたものです。

応急組立橋は現在 2 橋保有しており、災害対策用機械等の道央拠点である札幌開発建設部に配置しています。当部管内では、平成 26 年の土砂災害で被災した国道 453 号奥漁川橋の迂回路の仮橋として、約 3 年間にわたり設置されました。

- 1 日 時 7月12日(火) 14時00分～15時00分
- 2 場 所 北海道開発局月寒庁舎構内(札幌市豊平区月寒東2条8丁目3-1)
(札幌開発建設部札幌道路事務所隣接)
- 3 取材関連 取材を希望される方は、別紙4により7月11日(月)12時までにお申し込み願います。当日は開催時刻10分前までにお越し願います。
※架設点検の詳細については、別紙1及び2をご参照ください。
※災害対策用機械等については、別紙3をご参照ください。
※当日の天候によっては、中止となる場合があります。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部

防災課 課長 齊藤 仁史(電話番号 011-611-0306 ダイアルイン)

防災課 課長補佐 仲田 田(電話番号 011-611-0306 ダイアルイン)

札幌開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/>



応急組立橋

別紙1

概要



災害等により橋梁が流出又は損傷して通行不能となった場合に、短期間で応急的に組立・架設をすることにより道路機能を確保することを目的としたものです。

H28年の台風で被災した国道273号高原大橋の迂回路の仮橋として、約2年間にわたり設置されました。

●主要諸元

鋼製 L=50m

(今回の架設点検は30m分を予定しています。)

架設現場の状況に応じて様々な長さにて、幅員7.5mで2車線確保ができる構造となっています。
また、歩道や街路灯の設置も可能です。

全道配備台数 : 2橋(R4.4現在)

活動の様子



H28 国道273号上川町高原大橋架設状況



H26 国道453号恵庭市奥漁川橋架設状況

架設点検状況



架設点検実施場所 案内図



※お車でお越しの際は、駐車を係の者が案内いたします。

- 北海道開発局では、災害時の緊急対応や情報通信の確保のための各種機材を全道各地に配備しており、災害時には速やかに出動し被害の最小化を図っています。
- これら各種機材は自治体の要請に基づき貸与することが可能です。
- 大規模災害時には全国の地方整備局から各種機材が集結し支援を行います

●地方自治体等への貸与

■ 貸付のための条件

- ①地方公共団体からの要請
- ②当局の事業実施に影響がない

■ 貸付可能な機械

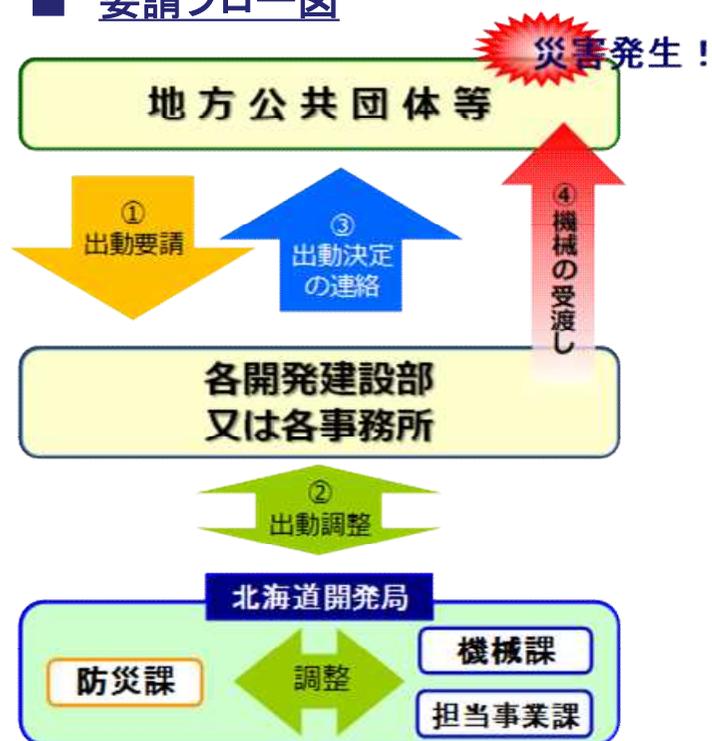
北海道開発局が保有する
建設機械・災害対策用機械
※ 道路維持除雪機械、各種点検車、排水ポンプ車、照明車など。

応急組立橋
も含まれます！

要請内容

- ・最寄りの開発建設部又は道路・河川事務所へ、「被災状況」「出動場所」「要請希望機械」等をお伝えいただきます。
- ・機械のみの貸出を希望か、オペレーターを含めての貸出を希望かも同時にお伝えいただきます。

■ 要請フロー図



取材申込票（応急組立橋架設点検）

FAX送信先：011-621-7050

札幌開発建設部 防災課長 齋藤 宛

報道機関名	
参加者氏名	
問合せ電話番号	
連絡事項	

※連絡事項欄には伝達事項等がありましたら、ご記載ください。

※一般の方の見学についてはご遠慮いただいております。あらかじめご了承ください。

※また、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として「マスク着用を含む咳エチケット」や「手洗い」についてご協力をお願いします。